

弘前大学医学部附属病院で診療を受けられる皆様へ

本院では、下記の研究を実施しておりますのでお知らせいたします。

本研究の対象者に該当する可能性のある方で、情報を研究目的に利用されることを希望されない患者さんもしくは患者さんの代理人の方は、下記の連絡先までお申し出ください。

1. 研究課題名	小児鼠径ヘルニア(特に新生児・乳児期発症例)の至適手術時期の検討		
2. 対象患者	当科で腹腔鏡下鼠径ヘルニア根治術を施行された患者さん		
3. 対象となる期間	2007年6月1日 ~ 2017年3月31日		
4. 実施診療科等	弘前大学小児外科		
5. 研究責任者	氏名	平林 健	所属 弘前大学小児外科
6. 共同研究機関 (共同研究機関研究責任者)	なし		
7. 研究の意義	小児外鼠径ヘルニア、特に新生児・乳児期発症例においては ヘルニア内への腸管の嵌まり込み(腸管損傷)の危険性、新生児期の全身麻酔暴露の神経発達障害の危険性などから、適切な手術時期は明確ではありません。そのため、何らかの指標が必要と考えられます。		
8. 研究の目的	2007年6月から2017年3月まで当科で施行された腹腔鏡下鼠径ヘルニア根治術症例の手術初見、手術時年齢、性別を過去の診療記録から検討し、新生児・乳児期発症例の至適手術時期を検討します。		
9. 研究の方法 (使用・提供する資料等および外部に提供する場合があります)	診療録を利用し、病歴、年齢、性別などの臨床所見、手術時所見、特に健常側の無症状な鼠径ヘルニア存在の有無並びにヘルニアの出口の形態、術式、合併症などの手術関連情報、再発などの術後情報を利用します。		
10. 個人情報の保護	患者個人が特定される情報を公開することはありません。研究結果は学会等で報告されます。		
11. 利益相反に関する状況	本課題の研究代表者が所属する講座では、(株)ヤクルト本社、中外製薬(株)、アステラス製薬(株)、大鵬薬品工業(株)から寄附金を受領しており、利益相反状態にありますが、これらは本課題の資金源ではなく、研究は講座の研究グループによって公正に実施されます。本研究の利益相反状態については、弘前大学大学院医学研究科医学研究(臨床研究等)利益相反マネジメント委員会の審査を受けています。		
12. 連絡先	弘前大学医学部附属病院小児外科 平林 健		
	電話	0172-39-5079	FAX 0172-39-5080